



オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構

平成26年度 第3回データガバナンス委員会資料

データガバナンス委員会報告書 目次案

2015.3.16

オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構 事務局

1. データガバナンス委員会報告書 目次案

● 目次案

1. 平成26年度データガバナンス委員会検討事項概要
2. オープンデータと関連する法制度の整理
3. 対価性のあるデータをオープンデータ化する際の課題
4. データの質と保証の確保と、免責事項の関係
5. その他の課題

2. 来年度の検討事項について

- 平成27年度の検討候補として、以下があげられている
 - 利用者の視点から見たオープンデータガイドの作成
 - ✓ ライセンスによる利用方法の違い
 - ✓ どのような利用が可能で、どのような利用はできないのかを整理
(特に民間保有データの組み合わせ時の課題)
 - ✓ データが間違っている場合にもデータ公開者に責任を問うことはできない(免責規定がある) ことの周知
 - オープンデータガイドの更新
 - ✓ 他の機関が公開したガイドを含めて、位置づけの整理と、内容の更新
 - 活用しやすいデータの提供方法に関する検討
 - ✓ 利活用・普及委員会、技術委員会と合同で、どのようなデータの出し方をすると利用しやすいかを検討

